



## Cisco ASR 1000 シリーズ ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1000 シリーズ Aggregation Services Router の仕様、および付属するケーブルアセンブリとそれらケーブルのピン割り当てについて説明します。

次の各 Cisco ASR 1000 シリーズ ルータの仕様について説明します。

- 「Cisco ASR 1006 ルータの仕様」(P.A-1)
- 「Cisco ASR 1004 ルータの仕様」(P.A-6)
- 「Cisco ASR 1002 ルータおよび Cisco ASR 1002-F ルータの仕様」(P.A-10)

## Cisco ASR 1006 ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1006 ルータの仕様を示します。

表 A-1 に Cisco ASR 1006 ルータの物理仕様を示します。

表 A-1 Cisco ASR 1006 ルータの仕様

説明	仕様
ミッドプレーン	システムで Cisco ASR 1000 シリーズ RP1、ASR 1000 シリーズ ESP、Cisco ASR 1000 シリーズ SPA インターフェイス (SIP)、SPA および電源モジュールを接続
寸法 (高さ×幅×奥行)	高さ = 10.5 インチ (25.4 cm) 幅 = 17.25 インチ (43.815 cm) 奥行 = 22.50 インチ (57.15 cm)
重量	109.1 ポンド (フル装備シャーシ) 49.5 kg
公称動作温度	• 41 ~ 104 °F • 5 ~ 40 °C
公称動作湿度	10 ~ 85%
保管温度	• -38 ~ 150 °F • -40 ~ 70 °C
消費電力	• 最大 DC : 1700W • 最大 AC : 1600W • 最大 (出力) : 1275W

## Cisco ASR 1006 ルータのメモリおよびストレージのオプション

表 A-2 に、Cisco ASR 1006 ルータでサポートされているハードウェア メモリおよびストレージのオプションを示します。

表 A-2 Cisco ASR 1006 ルータのメモリおよびストレージのオプション

メモリ タイプ	デフォルト	システムでサポートする最大値
RP1	2 GB DRAM	4 GB DRAM
eUSB	1 GB (パーティション: 2 × 32MB を NVRAM、残りをマス ストレージに割り当て)	コードストレージ用としてハードディスク ドライブ 40 GB、またはソリッドステート ドライブ 32 GB のサポート

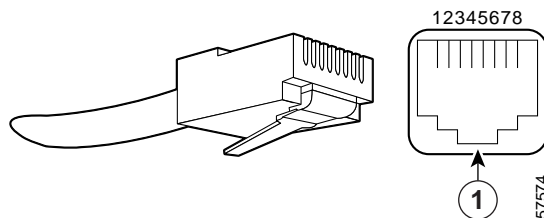
## Cisco ASR 1006 ルータのイーサネット RJ-45 ポートのピン割り当て

Cisco ASR 1006 ルータには 10/100/1000 イーサネット接続用の RJ-45 ポートがあります。RJ-45 ポートは、10BASET、100BASETX、および 1000BASETX 仕様に準拠する IEEE 802.3ab (ギガビットイーサネット) および IEEE 802.3u (ファストイーサネット) インターフェイスをサポートします。

RJ-45 ポートには、RJ-45 コネクタの付いたカテゴリ 5 UTP の標準ストレート ケーブルおよびクロス ケーブルを使用できます。別途、市販のカテゴリ 5 UTP ケーブルが必要です。

図 A-1 に RJ-45 ポートとコネクタを示します。

図 A-1 Cisco ASR 1006 ルータの RJ-45 ポートおよびコネクタ



1	RJ-45 コネクタ		
---	------------	--	--

## Cisco ASR 1006 ルータのイーサネット MGMT ポートのピン割り当て

表 A-3 に、前面パネルにある管理イーサネット ポート用 RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-3 RJ-45 管理イーサネット ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	TX Data+	出力	送信データ
2	TX Data-	出力	送信データ
3	RX Data+	入力	受信データ
4, 5	NC		
6	RX Data-	入力	受信データ
7,8	NC		

## Cisco ASR 1006 ルータの BITS ポートの信号とピン割り当て

表 A-4 に、Cisco ASR 1006 ルータの Building Integrated Timing Supply (BITS) RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-4 Cisco ASR1000-RP1 の BITS RJ-45 レセプタクルのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RX Ring	入力	受信リング
2	RX	入力	受信 (T1/E1)
3, 4	N/C		
5	TX Ring	未使用	
6	TX	未使用	
7,8	N/C		

表 A-5 に、Cisco ASR1000-RP2 の前面パネルにある Building Integrated Timing Supply (BITS) および DOCSIS Timing Interface (DTI) の RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-5 Cisco ASR1000-RP2 の BITS RJ-45 レセプタクルのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RX Ring	入力/双方向 (DTI)	受信リング/双方向 DTI
2	RX TIP	入力/双方向 (DTI)	受信 TIP (T1/E1) 双方向 DTI
3, 4	N/C		
5	TX Ring	出力	送信リング/双方向 DTI
6	TX	出力	送信 TIP (T1/E1) 双方向 DTI
7,8	N/C		

## Cisco ASR 1006 ルータのコンソール ポートの信号とピン割り当て

表 A-6 に、前面パネルのコンソール ポートおよび補助ポートのデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-6 Cisco ASR 1006 ルータのコンソール ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	出力	送信要求 (ピン 8 に接続、CTS)
2	DTR	出力	データ端末動作可能 (常にオン)
3	TXD	出力	送信データ
4	GND	—	リング インジケータ
5	GND	—	
6	RXD	入力	受信データ
7	DSR	入力	データ端末動作可能
8	CTS	入力	送信可 (ピン 1 に接続、RTS)

## Cisco ASR 1006 ルータの補助ポートの信号とピン割り当て

表 A-7 に、補助ポート信号用のデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-7 Cisco ASR 1006 ルータの補助ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	出力	送信要求
2	DTR	出力	データ端末動作可能 (常にオン)
3	TXD	出力	送信データ
4	RI	—	リング インジケータ
5	GND	—	
6	RXD	入力	受信データ
7	DSR/DCD	入力	データ セット レディ / データ キャリア 検知
8	CTS	入力	送信可

## Cisco ASR 1006 ルータのアラーム リレー用 DB-25 ピン割り当て

Cisco ASR 1006 ルータ（および Cisco ASR 1004 ルータ）の電源モジュールのアラーム ポートは、電源モジュール前面パネルの DB-25 コネクタです。このアラーム ポートは、IOS 環境ソフトウェアで制御するリレー接点クロージャです。システムの環境モニタリング機能では、ルータに取り付けたコンポーネントの電圧と温度のモニタリングおよび電源モジュールのファン トレイの障害検知を扱うことができます。

Cisco ASR1000-RP1 の前面パネルにある LED が点灯するようなアラームが発生すると、両方の電源モジュールにある DB-25 アラーム ポートで該当するピン間の接点が閉じます。DB-25 コネクタでは、コモン ピン、通常は開いているピン、および通常は閉じているピンの 3 種類のピンでアラームを形成します。アラームの動作を規定する接続は、アラーム オフ（通常は閉じているピンにコモン ピンが接続され、通常は開いているピンが開放）およびアラーム オン（通常は開いているピンにコモン ピンが接続され、通常は閉じているピンが開放）です。

表 A-8 に、外部モニタリング機能からアクセスできるリレーのコモン接点、通常は開いている接点、および通常は閉じている接点を、DB-25 コネクタのピン番号で示します。

表 A-8 Cisco ASR 1006 ルータの DB-25 アラーム コネクタのピン割り当て

信号	説明	コモン接点 (CM)	通常は開いている接点 (NO)	通常は閉じている接点 (NC)	SPARE
CRTAA	クリティカル可聴アラーム	2	1	14	
MAJAA	メジャー可聴アラーム	16	3	15	
MINAA	マイナー可聴アラーム	5	4	17	
CRTVA	クリティカル可視アラーム	19	6	18	
MAJVA	メジャー可視アラーム	8	7	20	
MINVA	マイナー可視アラーム		9		
SPARE	SPARE：将来の使用のために確保されている未使用ピン				10, 11, 12, 13

## Cisco ASR 1004 ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1004 ルータの仕様を示します。

表 A-9 に Cisco ASR 1004 ルータの物理仕様を示します。

表 A-9 Cisco ASR 1004 ルータの仕様

説明	仕様
ミッドプレーン	システムで Cisco ASR 1000 シリーズ RP1、ASR 1000 シリーズ ESP、Cisco ASR 1000 シリーズ SPA インターフェイス (SIP)、SPA および電源モジュールを接続
寸法 (高さ×幅×奥行)	高さ = 7 インチ (17.8 cm) (EIA RS-310 に基づく 4RU ラックマウント) 幅 = 17.25 インチ (43.815 cm) (19 インチ ラックマウントまたは任意の 23 Telco ラックマウント) 奥行 = 22.50 インチ (57.15 cm) (カードハンドル、ケーブル管理ブラケット、および電源モジュールハンドルを含む)
重量	50 ポンド (フル装備) 22.6796 kg
公称動作温度	<ul style="list-style-type: none"> <li>41 ~ 104 °F</li> <li>5 ~ 40 °C</li> </ul>
公称動作湿度	10 ~ 85%
保管温度	<ul style="list-style-type: none"> <li>-38 ~ 150 °F</li> <li>-40 ~ 70 °C</li> </ul>
消費電力	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大 DC : 1020W</li> <li>最大 AC : 960W</li> <li>最大 (出力) : 765W</li> </ul>

## Cisco ASR 1004 ルータのメモリおよびストレージのオプション

表 A-10 に、Cisco ASR 1004 ルータでサポートされているハードウェア メモリおよびストレージのオプションを示します。

表 A-10 Cisco ASR 1004 ルータのメモリおよびストレージのオプション

メモリ タイプ	デフォルト	システムでサポートする最大値
RP1	2 GB DRAM	4 GB DRAM
eUSB	1 GB (パーティション : 2 × 32MB を NVRAM、残りをマスストレージに割り当て)	マスストレージ : ハードディスク ドライブ 40 GB またはソリッドステート ドライブ 32 GB のサポート

## Cisco ASR 1004 ルータのイーサネット RJ-45 ポートのピン割り当て

Cisco ASR 1004 ルータには 10/100/1000 イーサネット接続用の RJ-45 ポートがあります。RJ-45 ポートは、10BASET、100BASETX、および 1000BASETX 仕様に準拠する IEEE 802.3ab（ギガビットイーサネット）および IEEE 802.3u（ファストイーサネット）インターフェイスをサポートします。

RJ-45 ポートには、RJ-45 コネクタの付いたカテゴリ 5 UTP の標準ストレートケーブルおよびクロスケーブルを使用できます。別途、市販のカテゴリ 5 UTP ケーブルが必要です。図 A-1 に RJ-45 ポートとコネクタを示します。

## Cisco ASR 1004 ルータの MGMT イーサネット ポートの信号とピン割り当て

表 A-3 に、前面パネルにある管理イーサネットポート用 RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-11 Cisco ASR 1004 ルータの RJ-45 管理イーサネットポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	TX Data+	出力	送信データ
2	TX Data-	出力	送信データ
3	RX Data+	入力	受信データ
4, 5	NC		
6	RX Data-	入力	受信データ
7, 8	NC		

## Cisco ASR 1004 ルータのコンソールポートの信号とピン割り当て

表 A-12 に、前面パネルのコンソールポートおよび補助ポートのデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-12 Cisco ASR 1004 ルータのコンソールポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	出力	送信要求（直接 CTS に接続）
2	DTR	出力	データ端末動作可能（常にオン）
3	TXD	出力	送信データ
4	GND	—	リングインジケータ
5	GND	—	
6	RXD	入力	受信データ
7	DSR	入力	未使用
8	CTS	入力	送信可（RTS に接続）

## Cisco ASR 1004 ルータの補助ポートの信号とピン割り当て

表 A-13 に、補助ポート信号用のデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-13 Cisco ASR 1004 ルータの補助ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	出力	送信要求
2	DTR	出力	データ端末動作可能 (常にオン)
3	TXD	出力	送信データ
4	RI	—	リング インジケータ
5	GND	—	
6	RXD	入力	受信データ
7	DSR/DCD	入力	データ セット レディ / データ キャリア 検知
8	CTS	入力	送信可

## Cisco ASR 1004 ルータの BITS ポートの信号とピン割り当て

表 A-14 に、前面パネルの Building Integrated Timing Supply (BITS) RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-14 Cisco ASR 1004 ルータの BITS RJ-45 レセプタクルのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RX Ring	入力	受信リング
2	RX TIP	入力	受信 TIP (T1/E1)
3, 4	N/C		
5	TX Ring	未使用	
6	TX TIP	未使用	
7, 8	N/C		



## Cisco ASR 1004 ルータのアラーム リレー用 DB-25 ピン割り当て

表 A-15 に、外部モニタリング機能からアクセスできるリレーのコモン接点、通常は開いている接点、および通常は閉じている接点を、DB-25 コネクタのピン番号で示します。

DB-25 アラーム コネクタの詳細については、「[Cisco ASR 1006 ルータのアラーム リレー用 DB-25 ピン割り当て](#)」(P.A-5) を参照してください。

表 A-15 Cisco ASR 1004 ルータの DB-25 アラーム コネクタのピン割り当て

信号	説明	コモン接点 (CM)	通常は開いている接点 (NO)	通常は閉じている接点 (NC)	SPARE
CRTAA	クリティカル可聴アラーム	2	1	14	
MAJAA	メジャー可聴アラーム	16	3	15	
MINAA	マイナー可聴アラーム	5	4	17	
CRTVA	クリティカル可視アラーム	19	6	18	
MAJVA	メジャー可視アラーム	8	7	20	
MINVA	マイナー可視アラーム	22	9	21	
SPARE	SPARE：将来の使用のために確保されている未使用ピン				10, 11, 12, 13, 23, 24, 25

# Cisco ASR 1002 ルータおよび Cisco ASR 1002-F ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1002 ルータの仕様を示します。



(注) 特に記載のない限り、Cisco ASR 1002-F ルータの仕様は、そのスループットが 2.5G に制限されているために制約を受ける場合を除き、Cisco ASR 1002 ルータの該当の仕様と同じです。

表 A-16 に Cisco ASR 1002 ルータの物理仕様を示します。

表 A-16 Cisco ASR 1002 ルータの仕様

説明	仕様
ミッドプレーン	システムで Cisco 組み込み ASR1000-RP1、ASR 1000 ESP5 または ESP10、SPA、および電源モジュールを接続
寸法 (高さ×幅×奥行)	高さ：3.5 インチ (8.9 cm) 幅：17.25 インチ (19 インチのラックマウントまたはオプションの 23 Telco アダプタブラケット) 奥行き：22.50 インチ (カードハンドル、ケーブル管理ブラケットおよび電源モジュールハンドルを含む)：600 mm の閉じたキャビネットにマウントする場合
重量	40 ポンド (フル装備) 18.143 kg
公称動作温度	<ul style="list-style-type: none"> <li>41 ~ 104 °F</li> <li>5 ~ 40 °C</li> </ul>
公称動作湿度	10 ~ 85%
保管温度	<ul style="list-style-type: none"> <li>-38 ~ 150 °F</li> <li>-40 ~ 70 °C</li> </ul>
消費電力	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大 DC：590W</li> <li>最大 AC：560W</li> <li>最大 (出力)：470W</li> </ul>

## Cisco ASR 1002 ルータのメモリおよびストレージのオプション

表 A-17 に、Cisco ASR 1002 ルータでサポートされているハードウェア メモリおよびストレージのオプションを示します。

表 A-17 Cisco ASR 1002 ルータのメモリおよびストレージのオプション

メモリ タイプ	デフォルト	システムでサポートする最大値
RP1 - DRAM	4 GB	4 GB - 現場でのアップグレード不可
FECF - DRAM	ASR1000-ESP-5 では 1 GB ASR1000-ESP10 では 2 GB	2 GB - 現場でのアップグレード不可
eUSB - 内部フラッシュ + NVRAM	Cisco ASR 1002 ルータの組み込み RP で 8 GB (パーティション: ブートフラッシュ用に 1 GB、マス ストレージ用に 7 GB)	8 GB - 現場でのアップグレード不可

## Cisco ASR 1002 ルータのイーサネット RJ-45 ポートのピン割り当て

Cisco ASR 1002 ルータには 10/100/1000 イーサネット接続用の RJ-45 ポートがあります。RJ-45 ポートは、10BASET、100BASETX、および 1000BASETX 仕様に準拠する IEEE 802.3ab (ギガビットイーサネット) および IEEE 802.3u (ファストイーサネット) インターフェイスをサポートします。

RJ-45 ポートには、RJ-45 コネクタの付いたカテゴリ 5 UTP の標準ストレート ケーブルおよびクロス ケーブルを使用できます。別途、市販のカテゴリ 5 UTP ケーブルが必要です。

## Cisco ASR 1002 ルータの MGMT イーサネット ポートの信号とピン割り当て

表 A-18 に、前面パネルにある管理イーサネット ポート用 RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-18 Cisco ASR 1002 ルータの管理イーサネット 10/100/1000 RJ-45 ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	TX Data+	出力	送信データ
2	TX Data-	出力	送信データ
3	RX Data+	入力	受信データ
4, 5	NC		
6	RX Data-	入力	受信データ
7,8	NC		

## Cisco ASR 1002 ルータのコンソール ポートの信号とピン割り当て

表 A-19 に、前面パネルのコンソール ポートおよび補助ポートのデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-19 Cisco ASR 1002 ルータのコンソール ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	出力	送信要求 (CTS に接続)
2	DTR	出力	データ端末動作可能 (常にオン)
3	TXD	出力	送信データ
4	GND	—	リング インジケータ
5	GND	—	
6	RXD	入力	受信データ
7	DSR	入力	未使用
8	CTS	入力	送信可 (RTS に接続)

## Cisco ASR 1002 ルータの補助ポートの信号とピン割り当て

表 A-20 に、補助ポート信号用のデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-20 Cisco ASR 1002 ルータの補助ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	出力	送信要求
2	DTR	出力	データ端末動作可能 (常にオン)
3	TXD	出力	送信データ
4	RI	—	リング インジケータ
5	GND	—	
6	RXD	入力	受信データ
7	DSR/DCD	入力	データ セット レディ / データ キャリア 検知
8	CTS	入力	送信可

## Cisco ASR 1002 ルータの BITS ポートの信号とピン割り当て

表 A-21 に、前面パネルの Building Integrated Timing Supply (BITS) RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-21 Cisco ASR 1002 ルータの BITS RJ-45 インターフェイスのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RX Ring	入力	受信リング
2	RX TIP	入力	受信 TIP (T1/E1)
3, 4	N/C		
5	TX Ring	未使用	
6	TX TIP	未使用	
7,8	N/C		

